



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.12 (69)

2009.12.28

今年(2009年)も残り僅かとなりました。「年」と「年度」を使い分ける智慧は、古人の「継続」への心づもりと優しさを秘めている感じも致します。皆様には、2009年の医学統計研究会の諸種の活動に対して、ご支援・ご高配をいただき、心より感謝いたしております。ありがとうございました。本年の最後の「ハウレンソウ」をお届けいたします。皆様、佳い年をお迎えください。

1 恒例の「ウィンター・フォーラム 2009」が、以下の次第で盛大に開催されました[敬称略]。

日時：2009年12月12日(土)・9時20分～17時30分。

会場：大阪大学 基礎工学部 G棟5階 PBL実習室1 (G508)。

開会の挨拶：白旗慎吾。

第1セッション。座長：勘場 貢。

演者：清水幸人・川端ゆみこ・山口祐介・梅田佳史・尾崎寿昭・辻 光宏。

第2セッション。座長：大野ゆう子。

演者：中村将俊・五十川直樹・池田敏広・金 水龍・米山昭成・下川敏雄・後藤昌司。

第3セッション。座長：後藤浩司。

演者：古川泰伸・尼ヶ崎太郎・池田公俊・高瀬貴夫・志賀 功・衛藤俊寿・黒石健太郎・

合田亜由子・元垣内広毅・木田義之。

デモンストレーション。座長：坂本 亘。

演者：増田 勉・野澤康平・丸田 浩・高尾英幸。

第4セッション。座長：磯村達也。

演者：藤澤正樹・丸尾和司・伊藤雅憲・富金原 悟・藤崎恒晏・河合統介・坂本 亘・

越智義道・松原義弘。

指定討論者

岡 昌子・富金原 都江・吉岡なつき・喜久元 香。

閉会の挨拶：魚井 徹。

当日には、日本全国から、多くの会員と会友にご参加いただき、盛会となりました。上記の演者の2009年の活動の「総集編」ともいえるご報告があり、非常に印象深い会合となりました。さらに「味処 順平」にて開かれた納会(開会挨拶(乾杯):草場茂樹/閉会挨拶:錦織末富)にも48名の方々が参加され、懇談の輪が至るところに広がりました。ご参加・ご支援いただいた方々にお礼を申し上げます。ありがとうございました。





ウィンター・フォーラム 2009 でのひとこま

2 定例研究会[東京] 2009-12-16 が、12月16日(水)にファイザー(株) 2206 会議室にて 14:00 ~ 17:30 に開催されました[敬称略]。

座長：藤原正樹・河合統介

演者：

古川泰伸．ベキ正規分布に基づく生物学的同等性の評価過程．

丸尾和司．ベキ正規分布のパラメータの推定．

永久保太士．順位に基づく経時対応データの解析．

山邊太陽．事前・事後評価とその解析方法：続き．

大江基貴．ROC 曲線の推測に対する Bayes 流接近法．

五十川直樹．潜在基礎分布の非対称性が対応のあるデータの検定法に及ぼす影響．

後藤昌司．医薬品開発過程における Bayes 流接近法(6)．

柴田義貞．研究者・雑誌編集者の責任：原爆被爆の論文を巡って．

課題検討会は「みょうがや」(新宿)にて開催され、11人の方々[伊藤雅憲さんと池田公俊さんの参加]が出席され、最新の医学統計学の諸種の主題についての活発な意見の交換がありました。次回の定例研究会[東京]は2010年1月29日(金)13時30分～17時30分にアスピオファーマ(株)会議室にて開催される予定です。プログラムなどは新年早々に改めて幹事よりご連絡いたします。



定例研究会[東京] 2009-12-16でのひとこま

- 3 定例会[大阪]が下記の次第で開催されます[敬称略] .関西での会合は久しぶりです .多くの方々のご参加をお待ちしています .

日時：2010年1月23日(土) 13時30分~17時30分

会場：大阪大学 大学院基礎工学研究科 J棟 6階ディスプレイ室

話題提供者[講演者]：

米山昭成 . 講究録の整備に向けて(1) .

金 水龍 . 講究録の整備に向けて(2) .

山口祐介 . 臨床評価におけるデータの復元と活用 .

川端ゆみこ . 生体リズムの検出と評価の過程 .

尾崎寿昭 . 形状不変モデルに基づく自生モデルの曲線分離 .

富金原 悟 . 最近の臨床評価の話題 .

坂本 亘 . 最適な混合効果モデルの選択について .

後藤昌司 . 計画と遂行の過程：2010年を迎えて .

- 4 平成 21 年度 特定主題シンポジウム「国際共同治験における地域差の可能性を考慮した投与量の決定」が 2010 年 1 月 30 日(土)に , アステラス製薬(株) 会議室にて開催されます[敬称略] . 既にホームページにてご案内していますが , ここに再掲いたします .

日時：2010年1月30日(土) 9時30分~17時00分

場所：アステラス製薬(株) 日本橋本社 信和ビル 6階会議室

開会挨拶：向井満利 . 座長：廣岡秀樹・柴田大朗 . 閉会挨拶：魚井 徹 .

講演者：

吉田 哲 . Gatekeeping 法の用量反応評価への応用 (仮) .

真野 章・丸山奈美 . 国際共同治験における用量反応の評価 (仮) .

今井康彦 . 国際共同治験における外資企業の用量設定戦略 (仮) .

大石雅彦 . 演題未定 .

宮里盛幸 . Reality and Consideration for “Dose Selection” .

安藤友紀 . 演題未定 .

パネル・ディスカッション 進行：伊藤雅憲・藤澤正樹 .

組織者：藤澤正樹・伊藤雅憲・魚井 徹 .

最近の国際共同治験において鍵を握る主題についての考え方から方法 , 実際の適用にわたる広範囲の問題の議論が予定されています . 多数の方々のご参加をお願いいたします .

- 5 大分統計談話会・第 41 回大会が 2010 年 2 月 18 日(木)~19 日(金)に , 富士通大分システムラボラトリにて開催されます . プログラムは既にホームページにてご案内されていますが , ここではその概略をお知らせいたします [敬称略] .

特別講演 1：大城英裕 . 特別講演 2：木田義之 . 特別講演 3：森本卓哉 .

特別講演 4：磯村達也 . 特別講演 5：辻 光宏 .

セッション 1 :

川端ゆみこ・山口祐介・梅田佳史・尾崎寿昭 .

セッション 2 :

吉岡なつき・今井由希子(交渉中)・合田亜由子 .

セッション 3 :

高瀬貴夫・古川泰伸・山邊太陽・伊藤雅憲・下川敏雄 .

2009 年もいよいよ暮れようとしています . 恒例になりましたが , 今年も各地の遊学一如の思い出に駄句を掲げます . 皆様 , 佳いお年をお迎ください 名和田 潜

暮れ仕事 終わるや否や 年始め インフルも 我が年齢を 避けてゆき
遊と学 いまだに境地 遠くあり 立秋の 声に威され 梅雨明ける
秋日和 浮かれたなびく 湯のけむり

想い起こせば , あっという間の一年でした . 年 5 回のシンポジウム , 年 3 回のフォーラム , 年 3 回のセミナー , 毎月の定例研究会 [東京] , 年 5 回の定例会 [大阪] など , 次から次への事象 (イベント) に追われて , 十分な対応がとれなかったことを危惧しています . それでも確実に , 本研究会の輪は広がっています . 来たる 2010 年も皆様とともに力強く勢いを増していきたいと思っています . 来たる 2010 年が皆様にとって佳い年となりますように (窓口一同)

Newsletter 編集 :

後藤昌司・栗林和彦・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲

連絡先 :

医学統計研究会 事務局 [絹田由里子・後藤 孚・山口祐介・川端ゆみこ]

〒560 - 0085 豊中市上新田2丁目22 - 10 - A411号

Tel & Fax : 06 - 6835 - 8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニュースレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます .